

新型コロナウイルス感染拡大による 家庭生活や心身の影響についての 緊急アンケート

<集計結果>

2020年5月20日

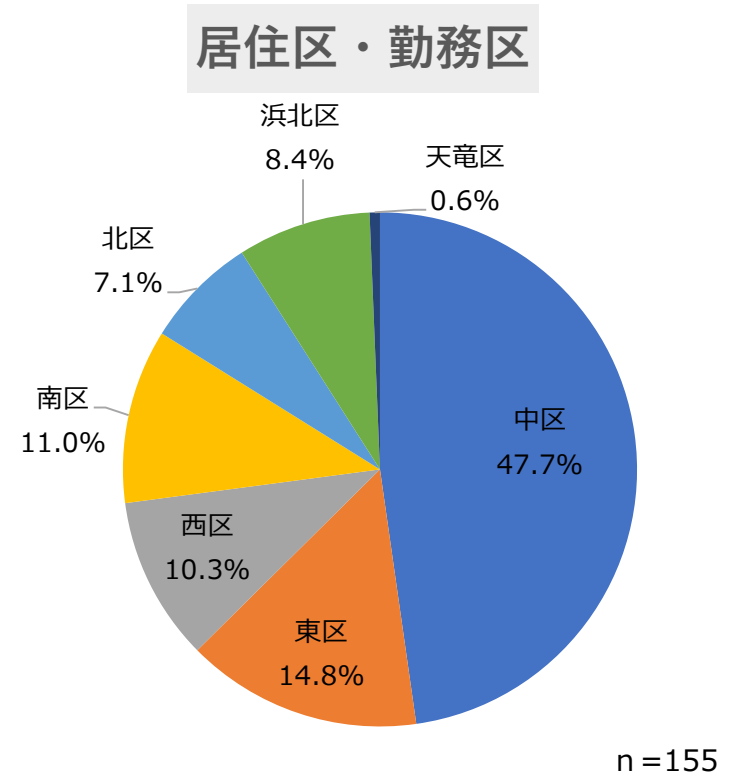
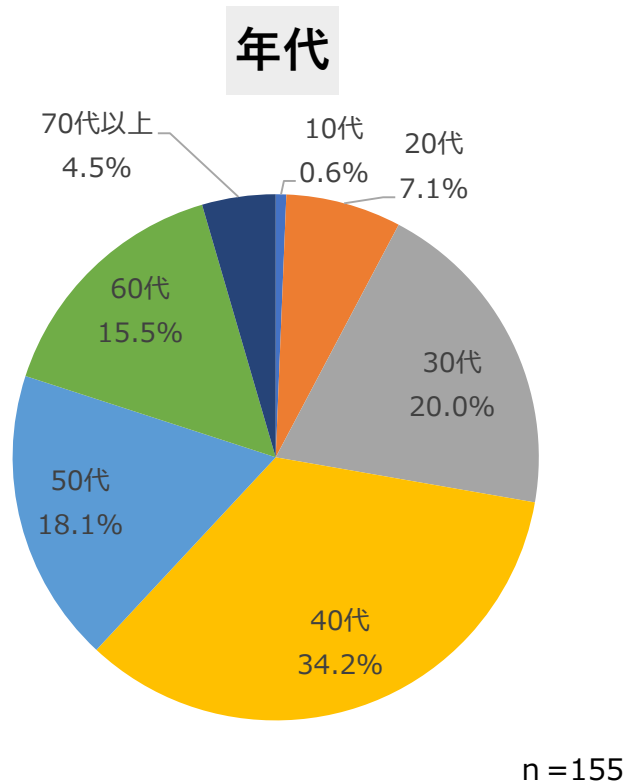
あいホール男女共同参画推進事業担当

(企画・運営：NPO法人浜松男女共同参画推進協会)

アンケート概要

調査目的	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う緊急事態宣言が4月17日に全国に拡大されたことで、浜松市でも飲食店、百貨店の他、図書館や公共施設等が休館となり、日常生活にも大きな影響を受けることになりました。</p> <p>浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター（以後、あいホール）も4月22日（水）～5月17日（日）まで休館となっています。 （休館期間も相談事業は継続していました）</p> <p>浜松市の男女共同参画推進の拠点施設として、この先の見えない状況で、女性の生活や心身の状況、これからの不安について生の声を聞くことで、今後のあいホール事業展開の参考にしたいと、調査を実施しました。</p>
調査期間	2020年4月28日（火）～5月8日（金）
調査方法	WEB調査 （Googleformにて、SNS等を利用し、調査を案内）
調査対象者	浜松市内にお住まいか、もしくは浜松市内でお仕事をされている女性
有効回答数	155件（回答総数178件）
調査実施機関	あいホール男女共同参画推進事業担当 （NPO法人浜松男女共同参画推進協会）

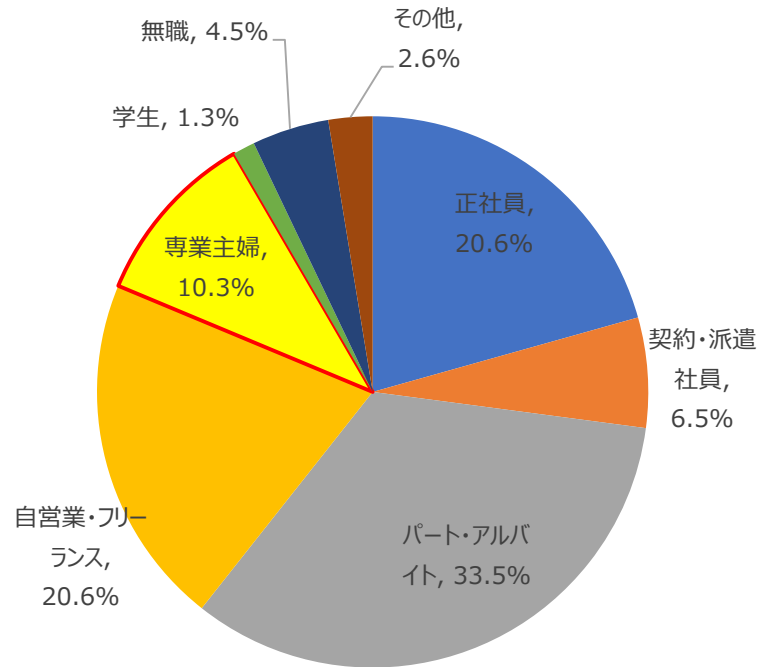
【回答者属性①】年代・居住区



回答者の半数以上が30代、40代であった。また、50代以上の回答者も38.1%と一定数を占めている。10代、20代は7.7%と回答者に占める割合は低い。居住区・勤務区は、中区が約半数を占めたが、全区からの回答を得ることができた。

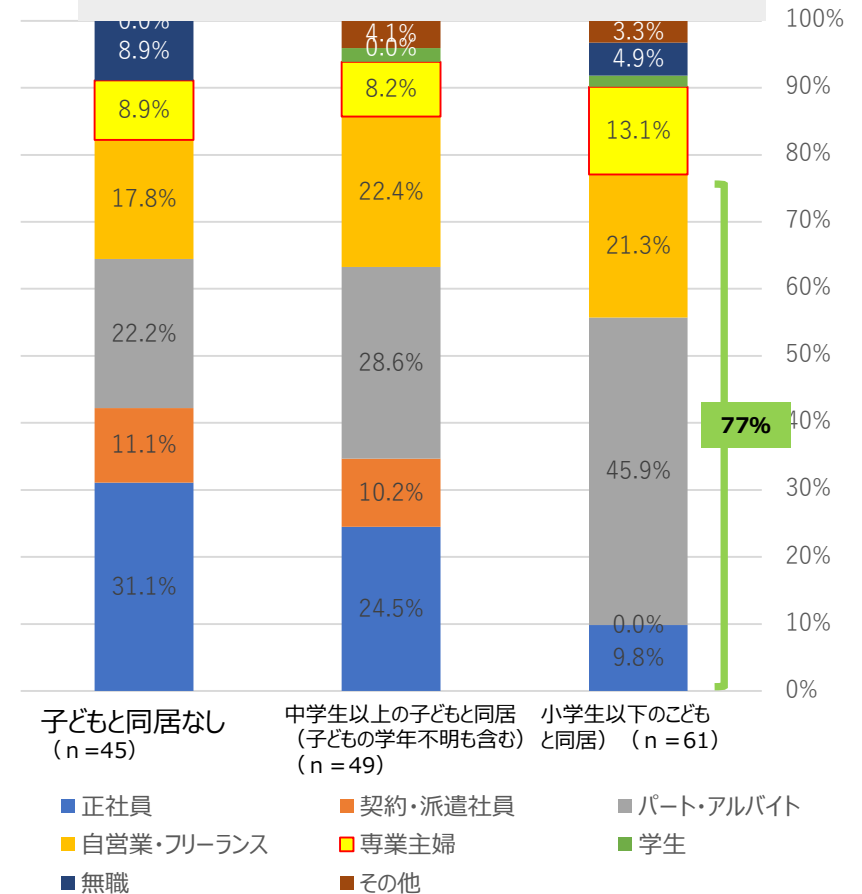
【回答者属性②】就業状況

就業形態_全体



n = 155

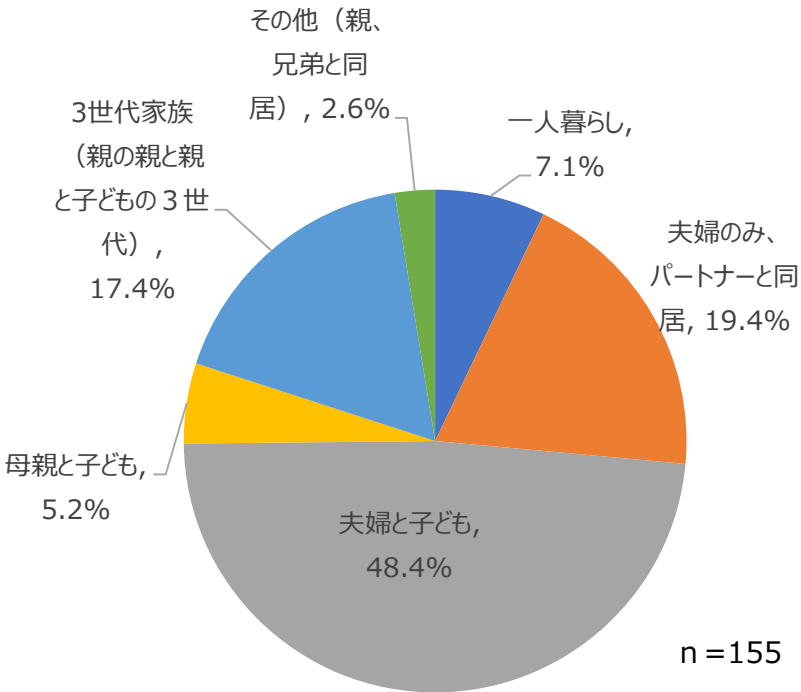
子どもの同居状態別就業状況



回答者全体に占める専業主婦の割合は10.3%だった。全体で81.3%の方がなんらかの仕事に就いている。小学生以下の子どもと同居している方も、77.0%が仕事を持ちながら家事・育児をしていることがわかる。

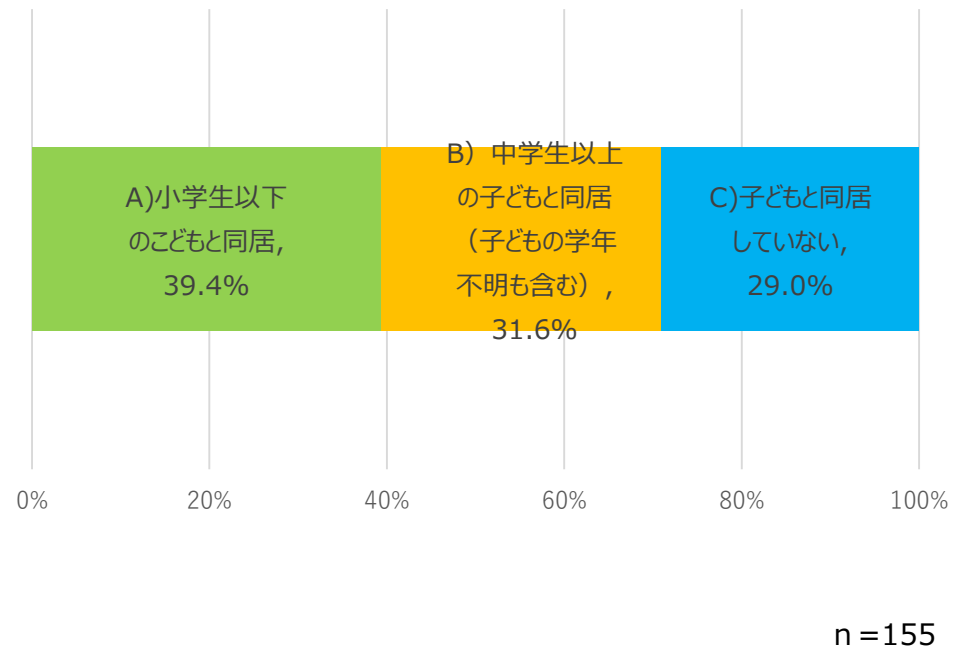
【回答者属性③】家族形態

家族形態



子どもとの同居状況

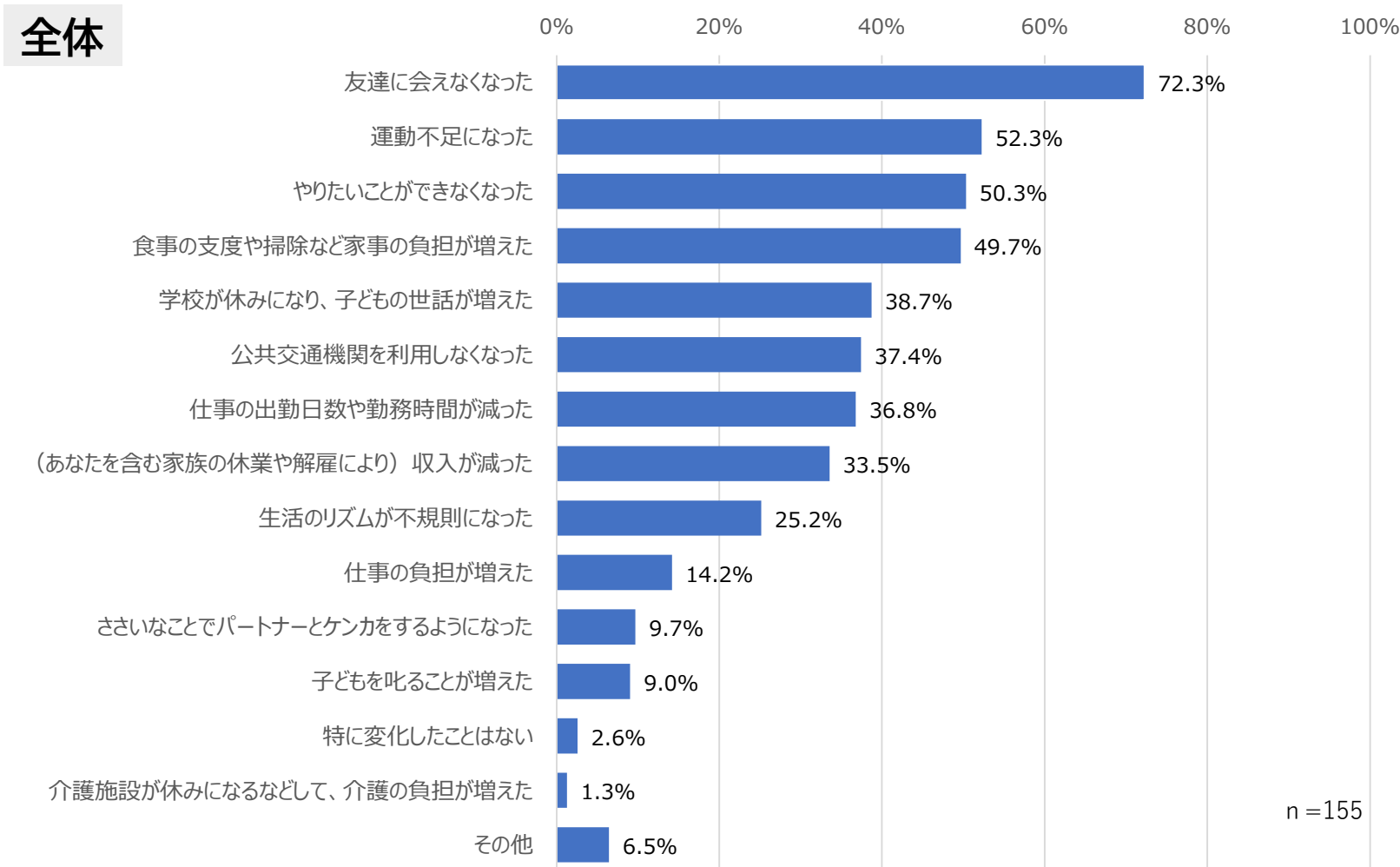
(小学生以下/中学生以上/同居なし)



子どもと同居している回答者は71.0%。うち小学生以下の子どもと同居しているのは39.4%。小学生以下の子どもと同居している39.4% (61人) の中で、「夫婦と子ども」の家族は、61人中45人 (73.8%) になり、全体での「夫婦と子ども」の比率と比べても、小学生以下の子どもと同居している家庭は「夫婦と子ども」の割合が高くなっている。

①生活上の変化について

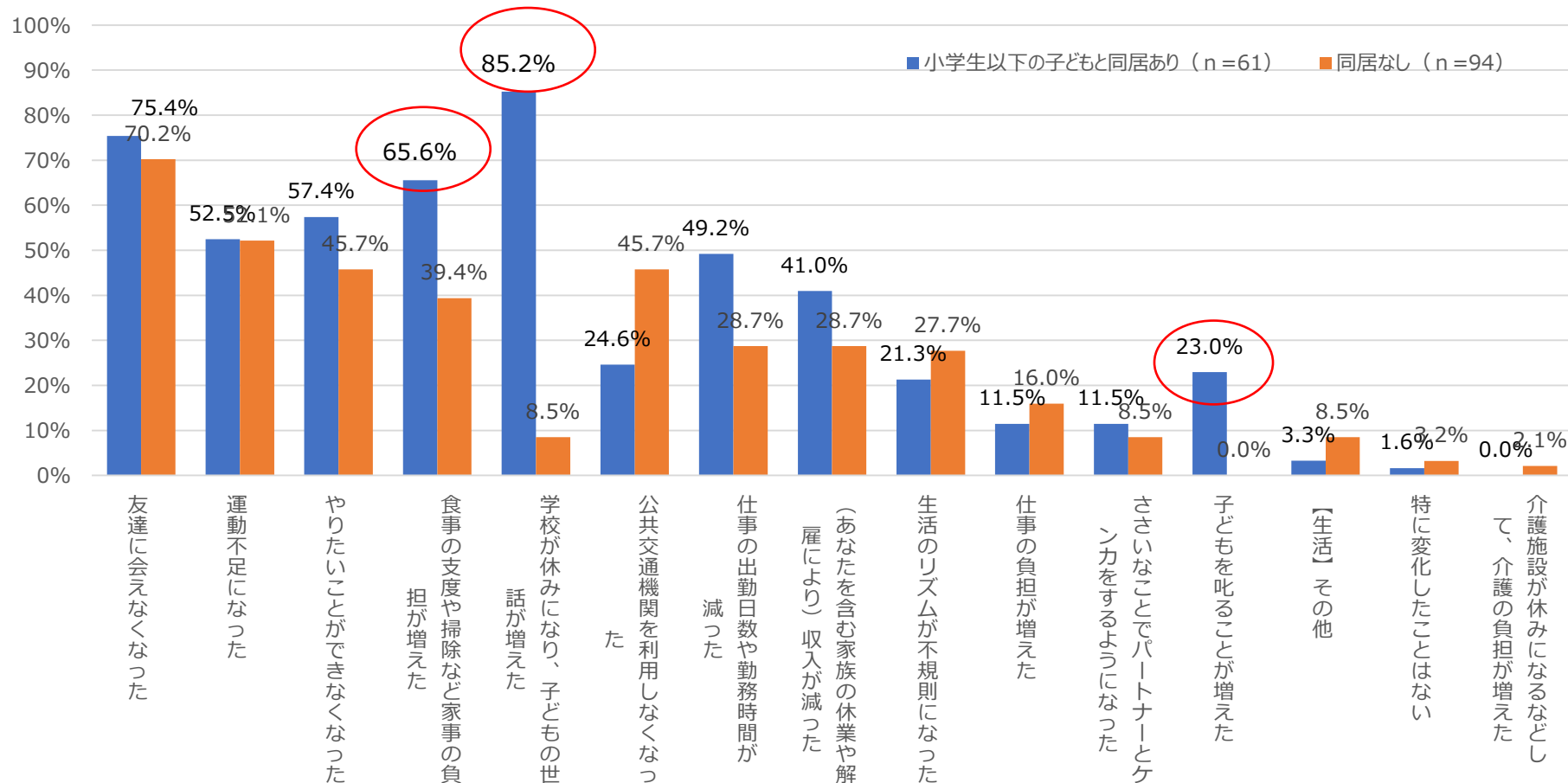
【質問①】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの生活上の変化について当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）



「友達に会えなくなった」が一番多く、次に「運動不足になった」が続くことから外出自粛の影響を強く感じていることが推測される。また、「ささいなことでパートナーとケンカをするようになった」も9.7%と**約11人に1人**がパートナーとの関係の変化を感じている。

【質問①】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの生活上の変化について当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）

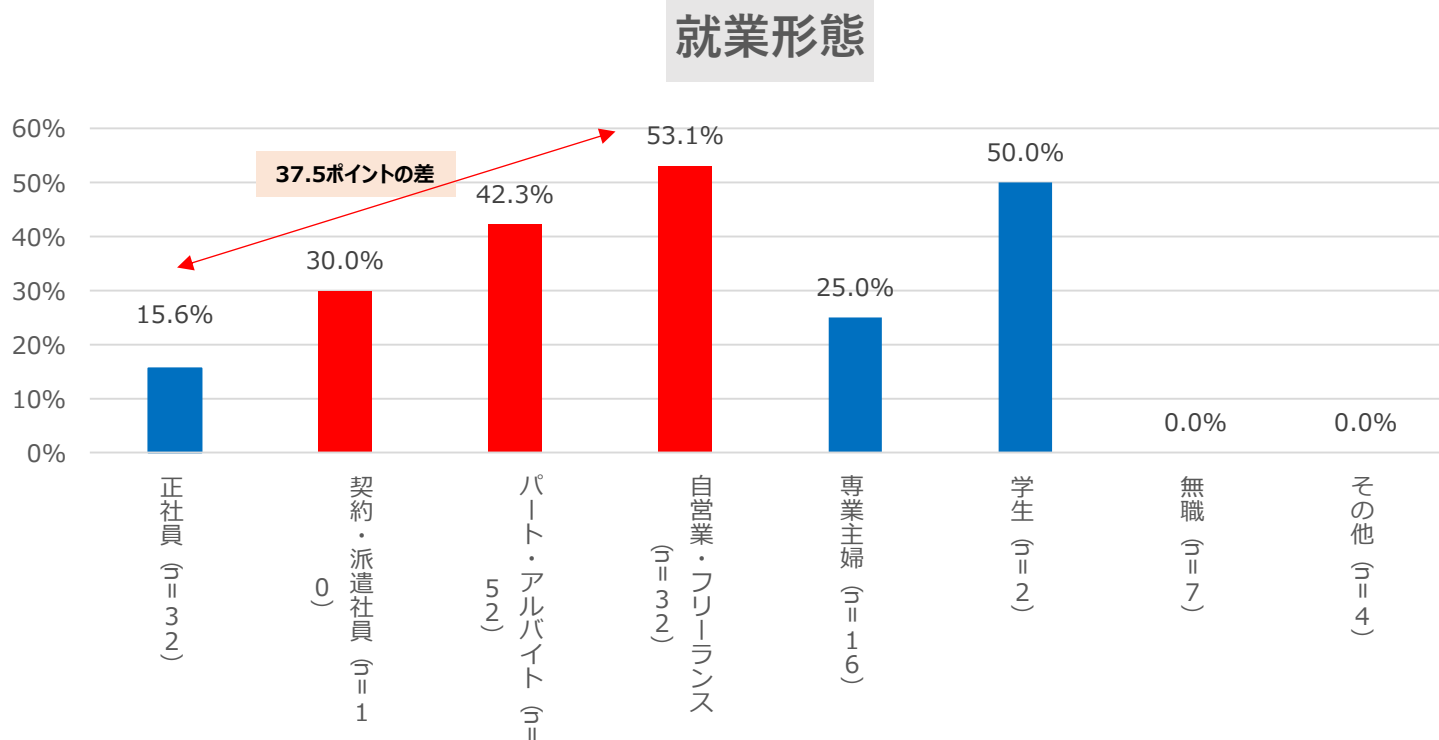
子どもとの同居状況別（小学生以下の子どもと同居あり/同居なし）



小学生以下のお子さんと同居している人は、「学校が休みになり、子どもの世が増えた」が**85.2%**、「食事の支度や掃除など家事の負担が増えた」が**65.6%**と全体の数値と比較して高くなっている。また「子どもを叱ることが増えた」が**23%**も高くなっている。

【質問①】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの生活上の変化について当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）

設問：（あなたを含む家族の休業や解雇により）収入が減った



収入が減ったとの回答を選択した割合は、「正社員」が15.6%に対し、「契約・派遣社員」は30%が、「パート・アルバイト」が42.3%、「自営業・フリーランス」が53.1%となった。

非正規やフリーで働く女性の多くが収入が減ったと回答しており、正社員の15.6%と比べると、14.4～37.5ポイントの差がある。

【質問①】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの生活上の変化について当てはまるもの全て選択してください。

<その他自由コメント：10>

●子どものこと

- 子どもの勉強をみる負担が増えた（30代・夫婦と子ども・パートアルバイト）
- 県外に住む大学生の子どもが帰省できない（50代・夫婦と子ども・正社員）

●外出について

- 外出外食が減った。県外の家族親戚と会えなくなった（40代・夫婦と子ども・パートアルバイト）
- イベントなど県外への外出ができなくなった。
（40代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・パート・アルバイト）
- 買い物が不自由（60代・夫婦と子ども自営業・フリーランス）

●家族について

- 離れて暮らす親(要介護者)が精神的に不安定になり、入居施設へ迷惑をかける事が増えストレスが増した（40代・夫婦と子ども・専業主婦）
- コロナよりも身体が健康が心配（70代以上・母親と子ども・その他（年金のみ））

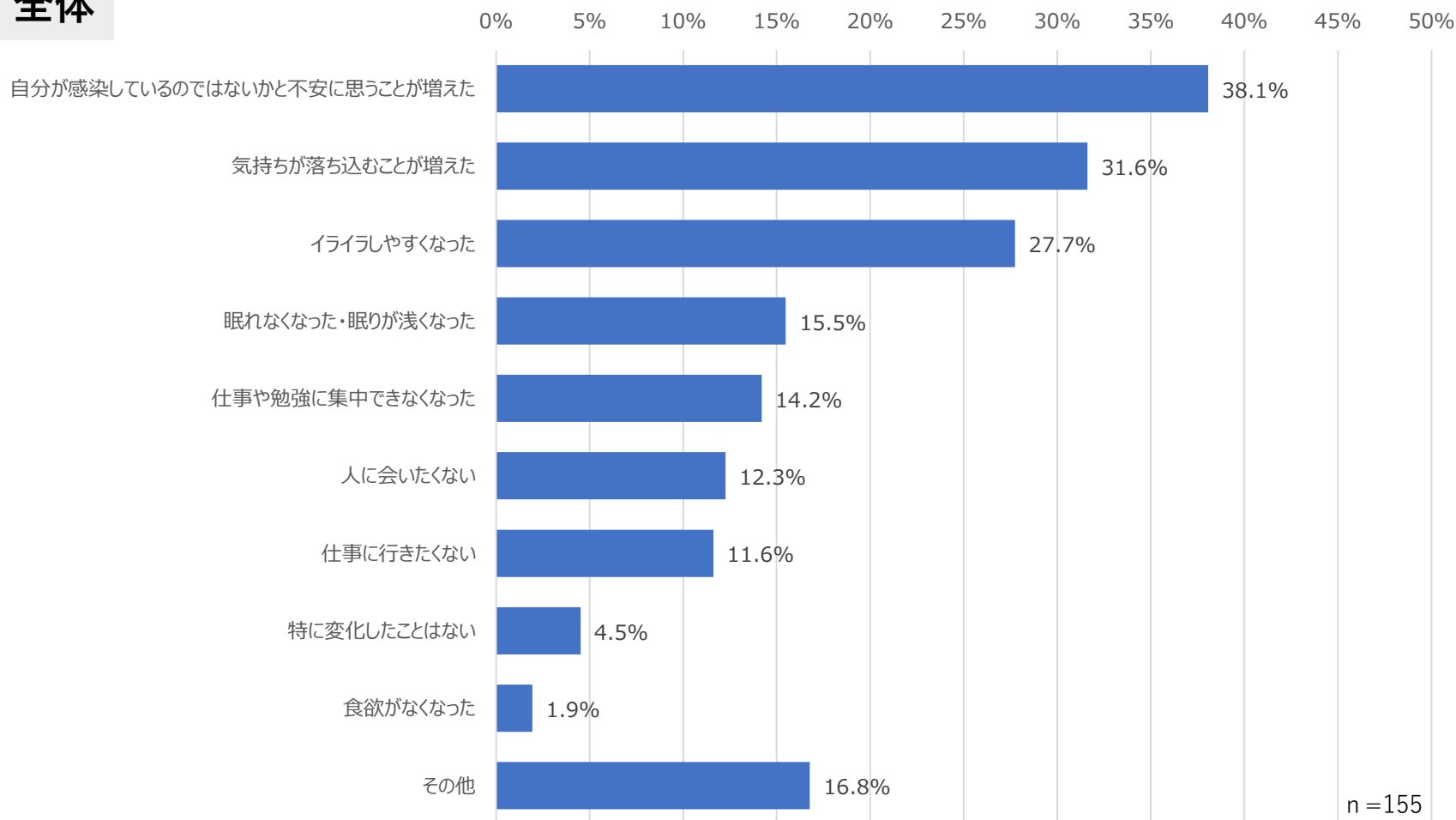
●仕事について

- 仕事の幅と量が増えた（30代・夫婦のみ、パートナーと同居・正社員）
- テレワークになった（40代・夫婦と子ども正社員・テレワークになった）
- 息子が雇い止め、アルバイト待機になりショック（60代・夫婦と子ども・専業主婦）

②心身の変化について

【質問②】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの心身の変化として当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）

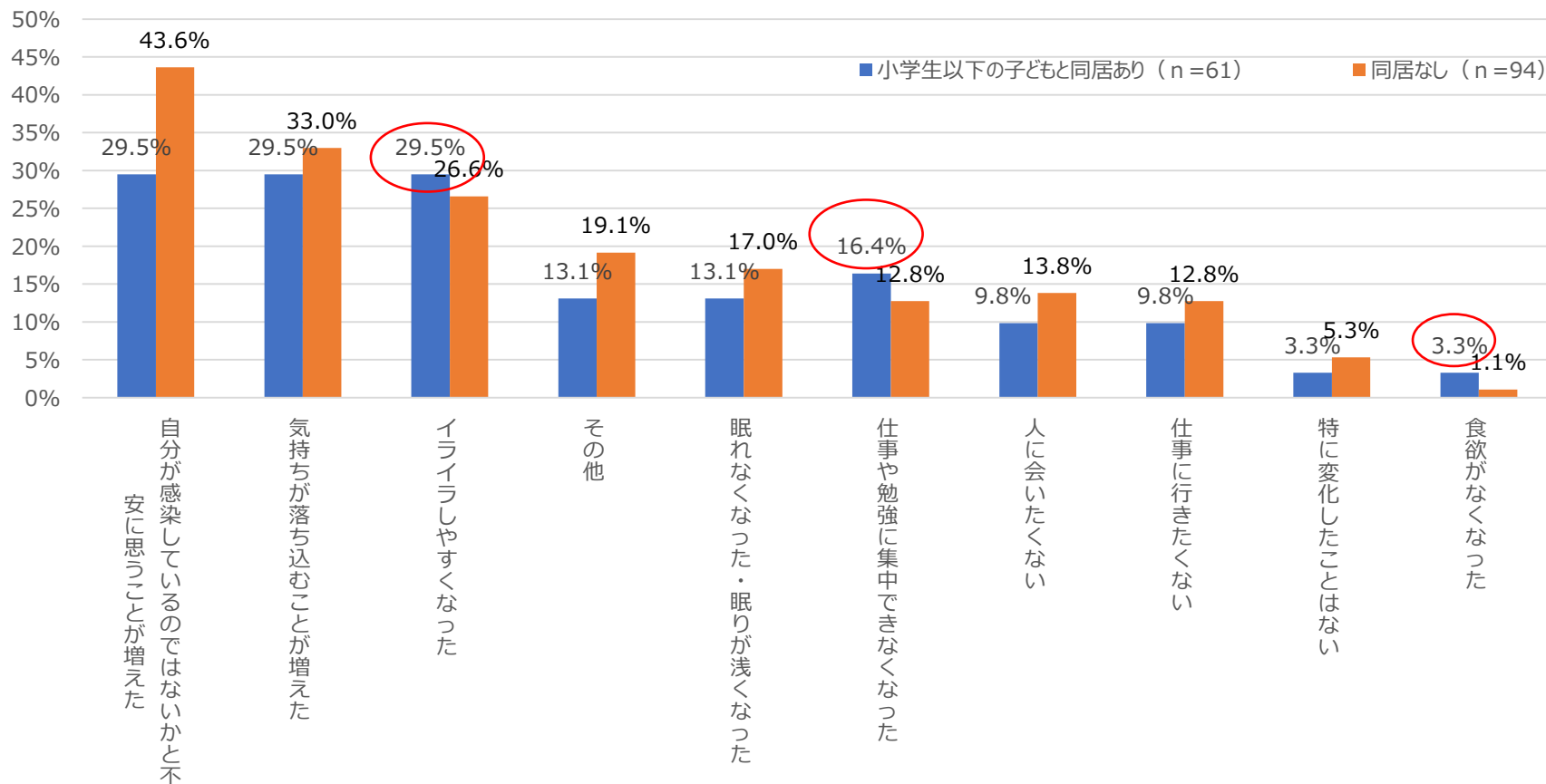
全体



自分が感染しているのではと不安に思う人が38.1%と一番多かった。「気分が落ち込むことが増えた」や「イライラしやすくなった」も3割近く存在し、メンタル不調の予兆を感じている人が**3~4人に1人**はいるとも考えられる。

【質問②】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの心身の変化として当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）

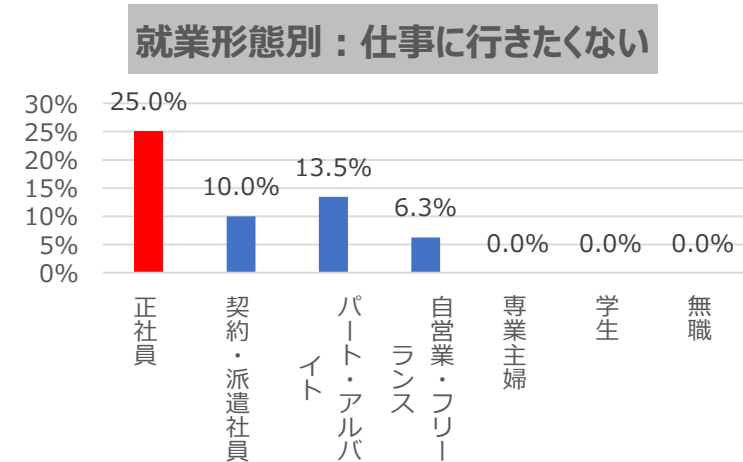
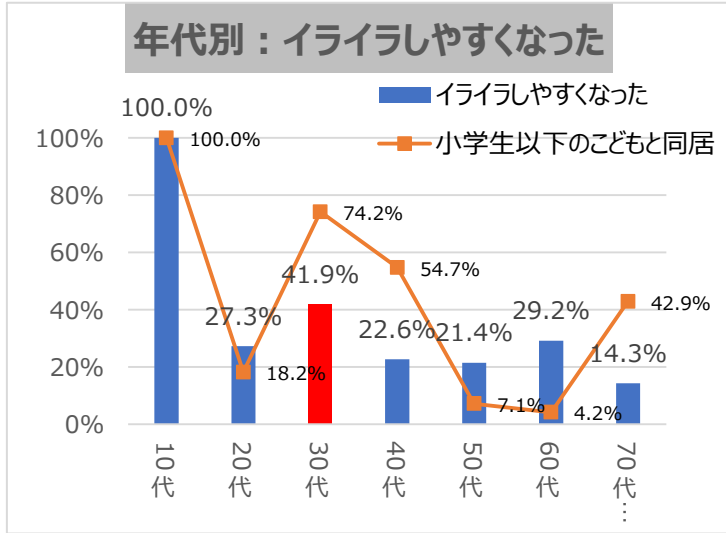
子どもとの同居状況別（小学生以下の子どもと同居あり/同居なし）



小学生以下の子どもと同居「あり」と「なし」で比較すると10項目中7項目が同居なしのほうが回答数が多く、同居ありは「イライラしやすくなった」「仕事や勉強に集中できなくなった」「食欲がなくなった」が同居なしと比べて高くなった。

【質問②】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの心身の変化として当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）

年代別、就業形態別



【質問】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの心身の変化として当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）	眠れなくなりました・眠りが浅くなりました	食欲がなくなりました	イライラしやすくなりました	気持ちが落ち込むことが増えました	自分と不安に思うことが増えな	人に会いたくない	仕事や勉強に集中できなくな	仕事に行きたくない	特に変化したことはない	その他
全体 (n=155)	15.5%	1.9%	27.7%	31.6%	38.1%	12.3%	14.2%	11.6%	4.5%	16.8%
10代 (n=1)	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代 (n=11)	9.1%	0.0%	27.3%	36.4%	36.4%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%
30代 (n=31)	6.5%	0.0%	41.9%	32.3%	35.5%	16.1%	12.9%	12.9%	3.2%	12.9%
40代 (n=53)	20.8%	3.8%	22.6%	26.4%	32.1%	13.2%	17.0%	17.0%	5.7%	18.9%
50代 (n=28)	17.9%	0.0%	21.4%	35.7%	46.4%	10.7%	17.9%	14.3%	3.6%	25.0%
60代 (n=24)	16.7%	4.2%	29.2%	37.5%	37.5%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	12.5%
70代以上 (n=7)	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
正社員 (n=32)	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	50.0%	12.5%	15.6%	25.0%	6.3%	18.8%
契約・派遣社員 (n=10)	10.0%	0.0%	10.0%	20.0%	50.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	30.0%
パート・アルバイト (n=52)	17.3%	3.8%	26.9%	28.8%	36.5%	5.8%	7.7%	13.5%	1.9%	13.5%
自営業・フリーランス (n=32)	15.6%	3.1%	37.5%	46.9%	28.1%	21.9%	21.9%	6.3%	3.1%	31.3%
専業主婦 (n=16)	18.8%	0.0%	37.5%	50.0%	18.8%	12.5%	25.0%	0.0%	6.3%	0.0%
学生 (n=2)	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無職 (n=7)	14.3%	0.0%	42.9%	14.3%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
その他 (n=4)	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

「イライラしやすくなった」は30代では41.9%と全体の数値よりも高く、他の年代と比較しても12.8～27.6ポイントの差があった。30代は小学生以下の同居率が他の年代よりも高いことも要因のひとつと考えられる。正社員の25%が「仕事に行きたくない」と回答している。

【質問②】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの心身の変化として当てはまるもの全て選択してください。

<その他自由コメント：26>

● 感染リスク・不安

- 介護の現場で働く身なので感染はどうしても避けたい（50代・夫婦と子ども・契約・派遣社員）
- 感染拡大防止に協力しない人が腹立たしい（60代・夫婦と子ども・自営業・フリーランス）
- 感染のリスク 自分も周りも（50代・母親と子ども・パート・アルバイト）
- 自分や家族が、感染拡大に寄与してはいけないと気を遣い、行動の判断を強いられるため、時々しんどくなる（40代・夫婦と子ども・パート・アルバイト）
- 家族の感染リスクが不安（40代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・正社員）

該当する選択肢なし

（60代・一人暮らし・パート・アルバイト）

● 健康

- 食欲が増進した（40代・夫婦のみ、パートナーと同居・契約・派遣社員）
- 運動不足で多少太った（60代・夫婦と子ども・自営業・フリーランス）
- 酒量が増えた（50代・夫婦のみ、パートナーと同居・自営業・フリーランス）
- 運動不足による肥満（30代・夫婦と子ども・自営業・フリーランス）
- 食へのこだわりが増した（40代・夫婦と子ども・正社員）
- ストレスで難聴になった（40代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・パート・アルバイト）
- ネットをみる時間が多くなりすぎている（50代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・パート・アルバイト）

【質問②】新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、あなたの心身の変化として当てはまるもの全て選択してください。

<その他自由コメント：26>

●仕事/経営・収入

- 収入の心配で精神不安定になるが、テレワークなので感染のリスクは少ないと思っている（40代・その他（親、兄弟と同居）・自営業・フリーランス）
- 仕事(経営)の不安（40代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・自営業・フリーランス）
- 仕事が忙しく、精神的に疲れる（30代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・正社員）
- フリーランスの為、仕事に行かないと収入が0になってしまう不安が出てきた（40代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・自営業・フリーランス）

●生活

- 楽しみが減って、生活の張り合いがなくなった（40代・一人暮らし・契約・派遣社員）
- 家にいることが多くなった。外食が無くなった（70代以上・夫婦のみ、パートナーと同居・自営業・フリーランス）
- コロナ過剰反応の人達との付き合いに疲れる（50代・夫婦と子ども・パート・アルバイト）
- 嫌な夢をよく見るようになった（50代・その他（親、兄弟と同居）・正社員）
- 非常時はこれまで通りメンタルは保てているが、バーンアウトが心配（30代・夫婦のみ、パートナーと同居・正社員）
- ゆっくりするのもいいものだ（50代・夫婦と子ども・パート・アルバイト）

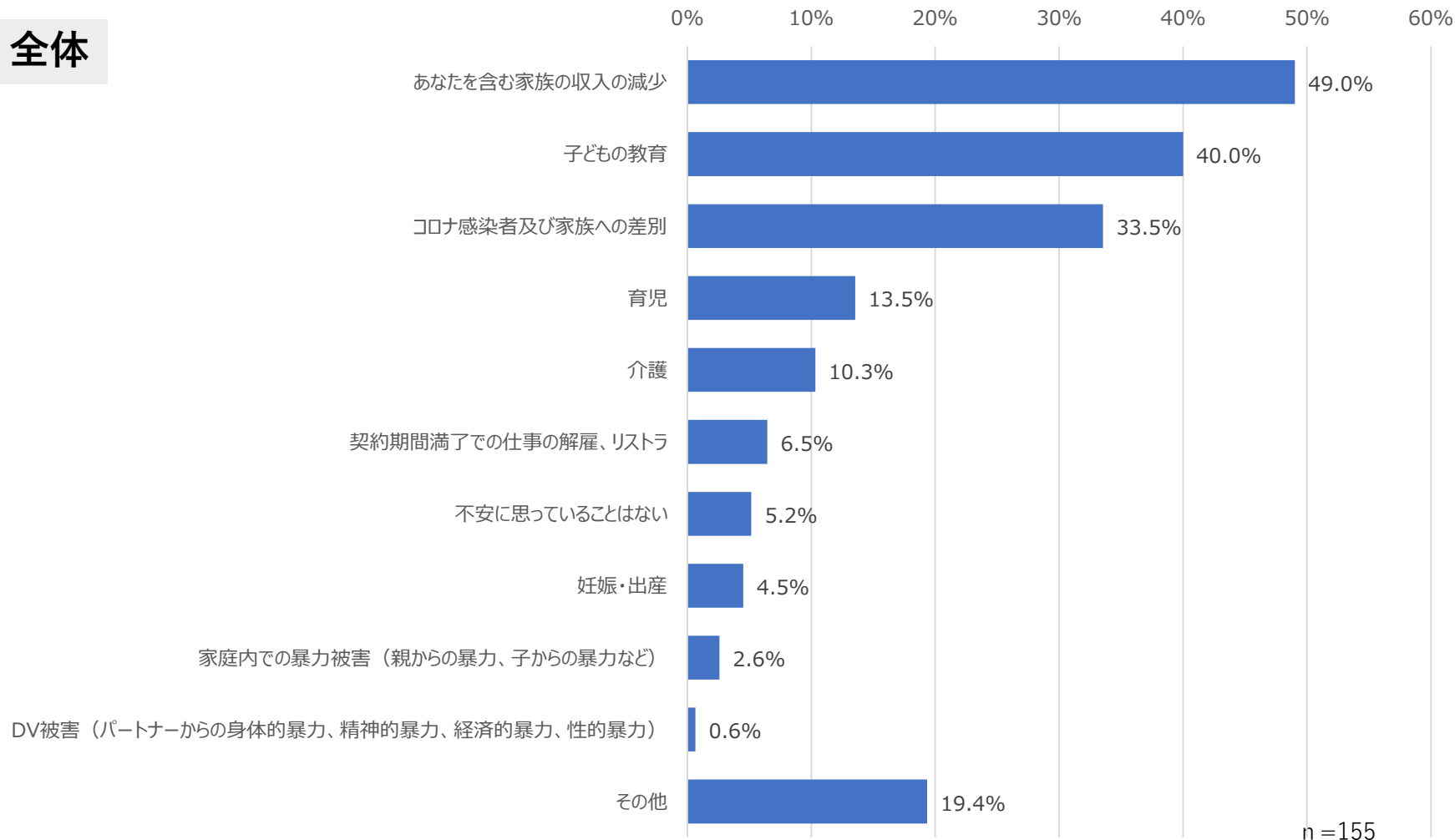
●メンタル

- 情報摂取により疲れるようになった（20代・夫婦のみ、パートナーと同居・正社員）
- 疲れすぎる眠すぎる（30代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・自営業・フリーランス）
- 少し前までは落ち込んでましたが、今は穏やかに過ごしてます（40代・夫婦と子ども・自営業・フリーランス）

③ 今後の不安について

【質問③】今後、あなたやあなたの家族のことで不安に思っていることとして当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）

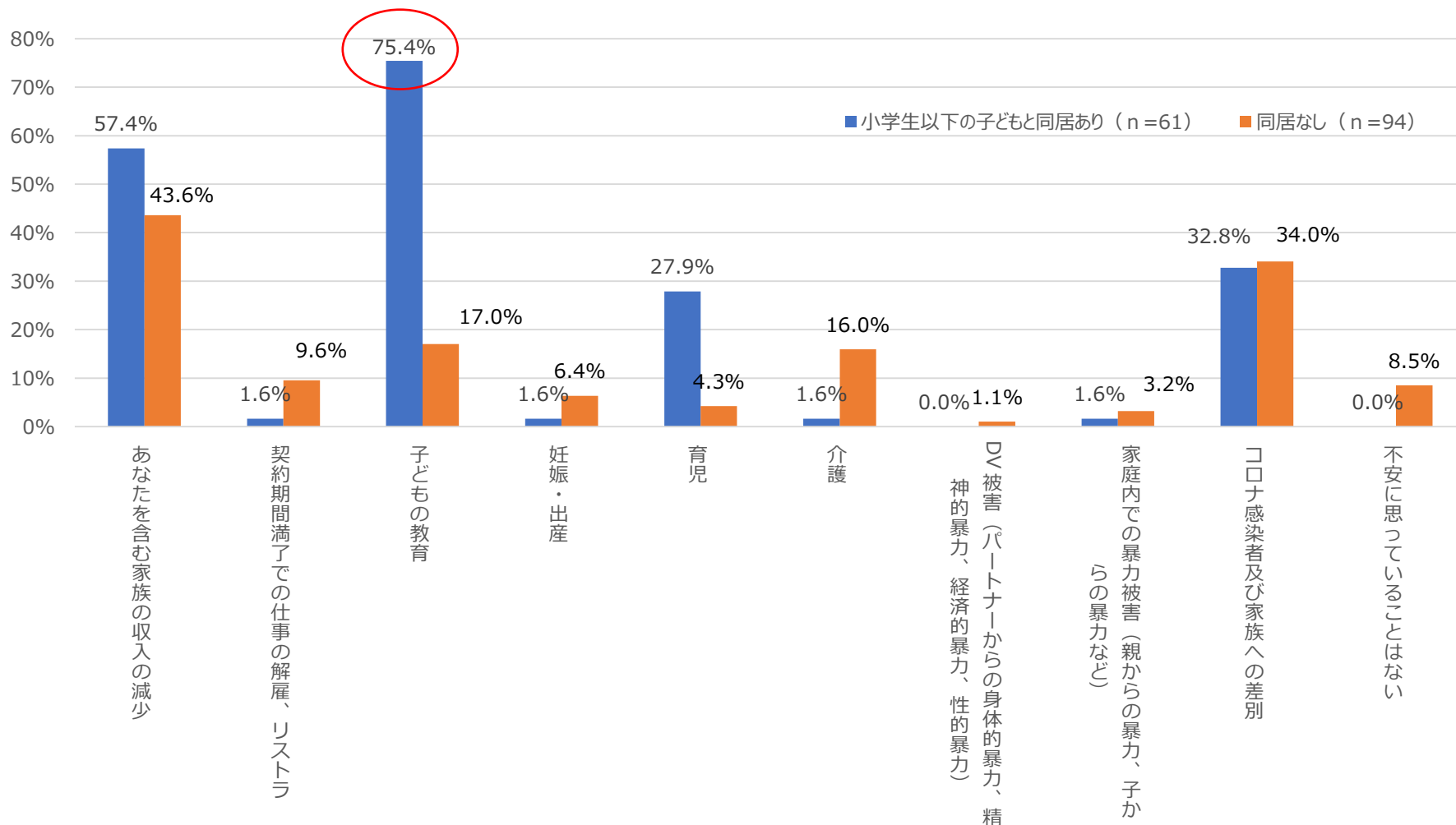
全体



不安に思っていることで「あなたを含む家族の収入の減少」を選択した方が49.0%と約半数を占めた。コロナ感染者及び家族への差別も33.5%が不安に感じていると回答。

【質問③】今後、あなたやあなたの家族のことで不安に思っていることとして当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）

子どもとの同居状況別（小学生以下の子どもと同居あり/同居なし）

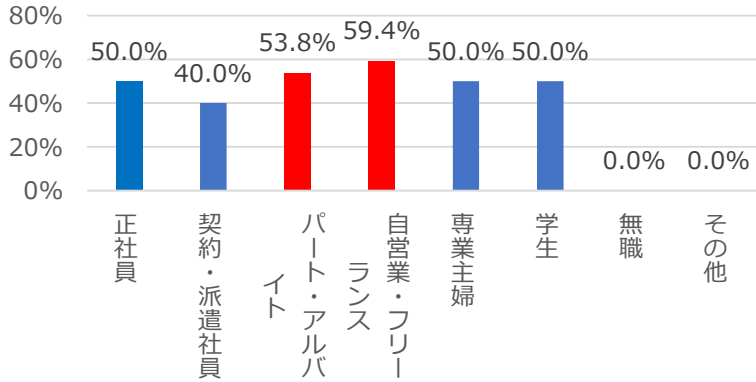


小学生以下の子どもと同居ありの75.4%が子どもの教育に不安を感じている。

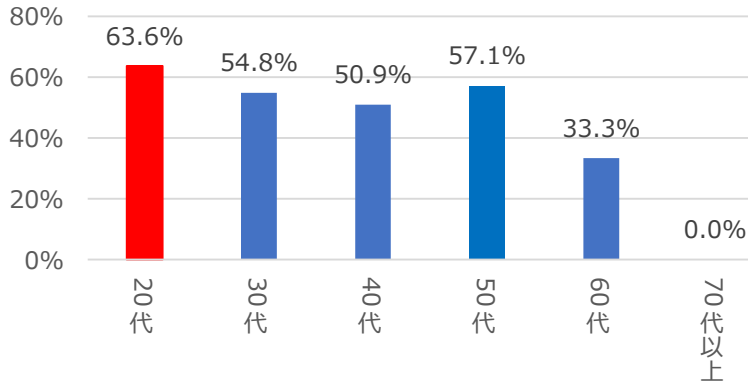
【質問③】今後、あなたやあなたの家族のことで不安に思っていることとして当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）

年代別・就業形態別

就業形態別：
あなたを含む家族の収入の減少



年代別：
あなたを含む家族の収入の減少



【質問】今後、あなたやあなたの家族のことで不安に思っていることとして当てはまるもの全て選択してください。（複数回答）	あなたを含む家族の収入の減少	契約期間、満了での仕事の解約	子どもの教育	妊娠・出産	育児	介護	DV被害、（身体的暴力、精神的暴力、性的暴力）からの身体的被害	家庭内での暴力被害（親からの暴力）	コロナ感染者及び家族への差別	不安に思っていることはない	その他
	全体 (n=155)	49.0%	6.5%	40.0%	4.5%	13.5%	10.3%	0.6%	2.6%	33.5%	5.2%
年代	10代 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	20代 (n=11)	63.6%	0.0%	9.1%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	36.4%	18.2%	0.0%
	30代 (n=31)	54.8%	6.5%	58.1%	12.9%	35.5%	0.0%	0.0%	3.2%	38.7%	6.5%
	40代 (n=53)	50.9%	5.7%	60.4%	0.0%	9.4%	9.4%	1.9%	1.9%	34.0%	1.9%
	50代 (n=28)	57.1%	10.7%	25.0%	0.0%	3.6%	14.3%	0.0%	3.6%	25.0%	7.1%
	60代 (n=24)	33.3%	8.3%	4.2%	8.3%	8.3%	29.2%	0.0%	4.2%	29.2%	4.2%
	70代以上 (n=7)	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%
就業状況	正社員 (n=32)	50.0%	3.1%	25.0%	6.3%	12.5%	3.1%	0.0%	40.6%	12.5%	18.8%
	契約・派遣社員 (n=10)	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	10.0%	10.0%	30.0%
	パート・アルバイト (n=52)	53.8%	3.8%	57.7%	3.8%	17.3%	5.8%	1.9%	1.9%	38.5%	3.8%
	自営業・フリーランス (n=32)	59.4%	3.1%	37.5%	3.1%	6.3%	9.4%	0.0%	3.1%	21.9%	3.1%
	専業主婦 (n=16)	50.0%	12.5%	37.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	6.3%	25.0%	0.0%
	学生 (n=2)	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	無職 (n=7)	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
	その他 (n=4)	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

家族の収入の減少は、20代が63.6%と一番高く、次いで50代57.1%、30代54.8%となる。20代は回答者11人中6人が正社員だが、そのうち4人が収入の減少に不安と回答。

【質問③】今後、あなたやあなたの家族のことで不安に思っていることとして当てはまるもの全て選択してください。

<その他自由コメント：29>

● 社会の変化

- 対策を立てる人への過剰な負担（50代・夫婦と子ども・パート・アルバイト）
- 社会の変化（40代・一人暮らし・契約・派遣社員）
- コロナの長期化（60代・一人暮らし・パート・アルバイト）
- 今後の社会の変化について見通しが立たないため、何かと社会的支援が必要な子どもの（60代・夫婦と子ども・その他：団体役員）
- コロナ後に訪れる世界恐慌・コロナに対する考え方の相違。人間の黒さがハッキリ見え過ぎて気持ちが悪い（40代・夫婦と子ども・自営業・フリーランス）
- 医療従事者の子どもへの影響（30代・夫婦と子ども・専業主婦）

● 生活

- 県外ナンバーへの差別が怖い（40代・夫婦のみ、パートナーと同居・契約・派遣社員）
- 出費ばかり増える（30代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・自営業・フリーランス）
- 出費の増加（40代・夫婦と子ども・正社員）
- マスクの購入（60代・夫婦と子ども・自営業・フリーランス）
- 離れている家族の両親が医療関係で不在がおおく、子どもたちだけで留守番をしている（70代以上・夫婦のみ、パートナーと同居・自営業・フリーランス）
- 子どもの社会性。友達と会えない（30代・夫婦と子ども・パート・アルバイト）
- ボランティアで楽しい毎日を送っていたのに、それが出来ず寂しい（70代以上・母親と子ども・その他：年金のみ）

【質問③】今後、あなたやあなたの家族のことで不安に思っていることとして当てはまるもの全て選択してください。

● 感染リスク・不安

- パートナーが持病を持っているのでとにかく感染が不安（60代・夫婦のみ、パートナーと同居・無職）
- 自分、家族のコロナ感染への不安（50代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・パート・アルバイト）
- 仕事を通しての感染のリスク（50代・母親と子ども・パート・アルバイト）
- 浜松の医療体制は十分か。自分が感染したら自宅に待機には不安がある（60代・一人暮らし・契約・派遣社員）
- 従事している福祉事業所でコロナ感染が出たらと思うと仕事に不安を感じる（50代・その他（親、兄弟と同居）・正社員）

● 仕事

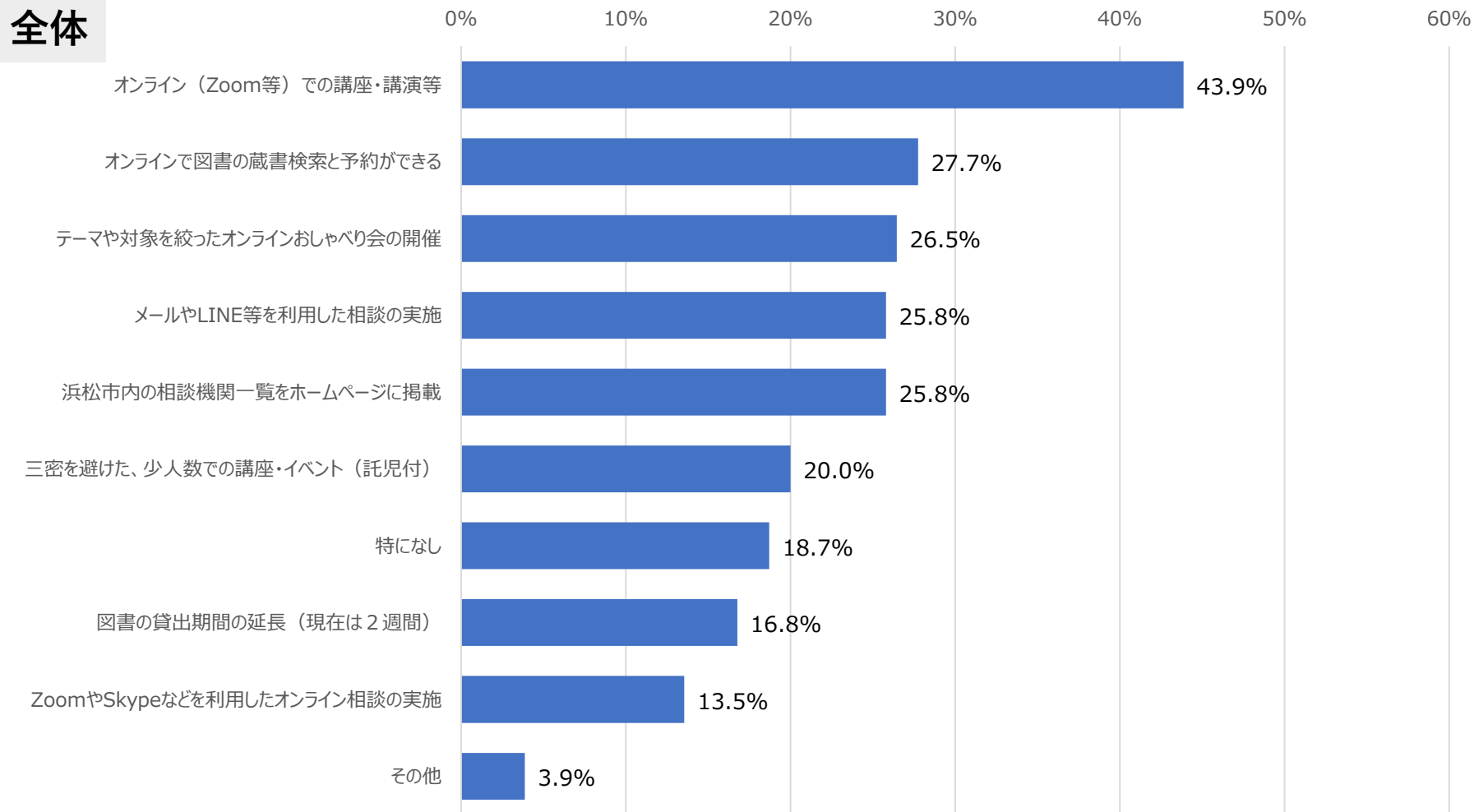
- 持続して経営していけるか（40代・母親と子ども・自営業・フリーランス）
- 子ども達家族の収入の減少（60代・夫婦のみ、パートナーと同居・パート・アルバイト）
- 今後の仕事の仕方が変わる（40代・母親と子ども・正社員）
- 息子の就活（50代・母親と子ども・パート・アルバイト）
- 経営（50代・夫婦のみ、パートナーと同居・自営業・フリーランス）

● 健康・家族

- イライラをどこかにぶつきたい（40代・一人暮らし・無職）
- 離れて暮らす子どもの安全と健康（60代・夫婦と子ども・自営業・フリーランス）
- 障害のある家族のストレス増加への対応（40代・夫婦と子ども・専業主婦）
- 離れて暮らす高齢の父親、母親の健康状態（50代・夫婦と子ども・正社員）
- 病院、養護老人ホームへお見舞いに行けないこと（70代以上・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・無職）
- 非常時のほうが忙しくなるので体調管理（30代・夫婦のみ、パートナーと同居・正社員）
- 離れて暮らす子どもの健康及び何かあっても県外へはいけないこと（50代・夫婦のみ、パートナーと同居・正社員）

④ あいホールに望むこと

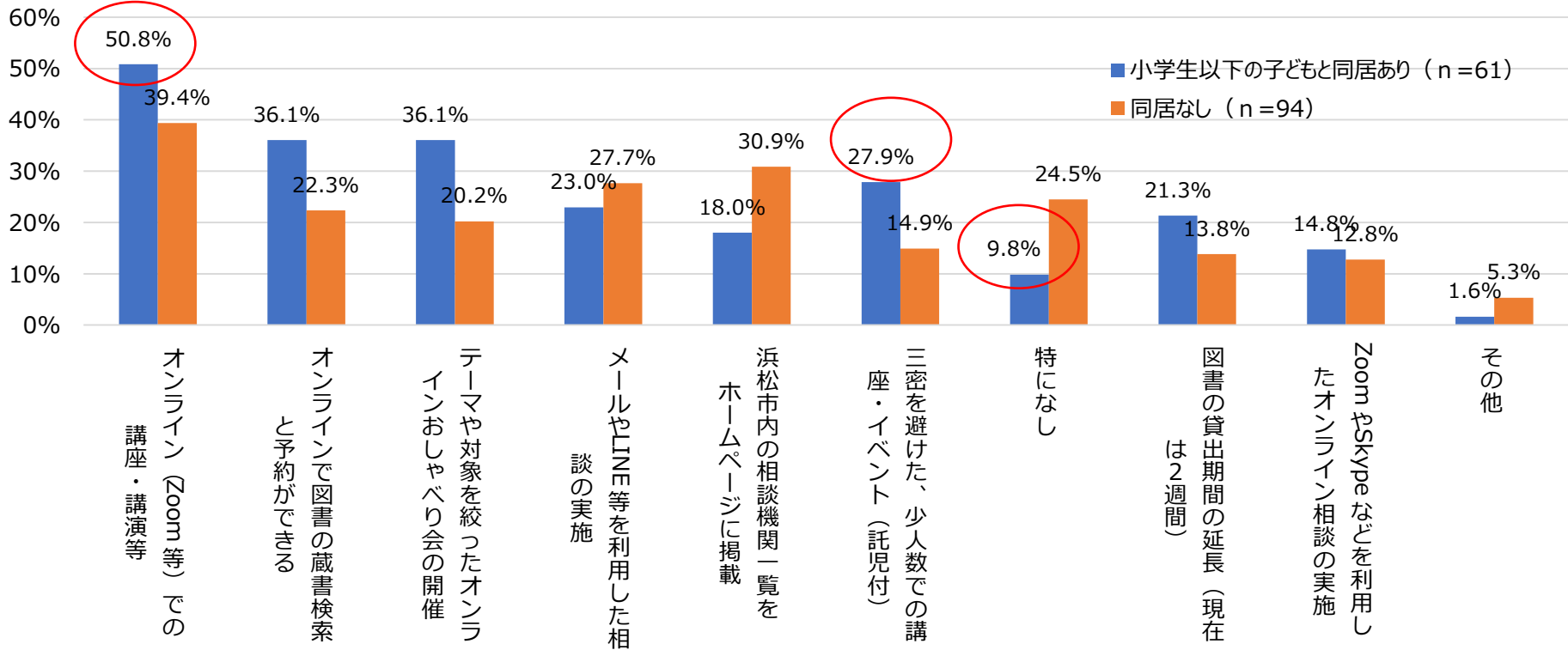
【質問④】現在の状況であいホール男女共同参画推進事業にどのようなサービスを望みますか？（複数回答）



オンラインでの講座・講演を望むが43.9%と一番高く、次いでオンラインでの図書の蔵書検索、予約ができることだった。

【質問④】現在の状況であいホール男女共同参画推進事業にどのようなサービスを望みますか？（複数回答）

子どもとの同居状況別（小学生以下の子どもと同居あり/同居なし）



「小学生以下の子どもと同居あり」で「特になし」を選んだのは9・8%と他の属性よりも低く、あいホールに対する高い期待・要望を持っていることがわかった。また、三密を避けた託児付イベントの希望も27.9%と全体（20.0%）と比べ高かった。「小学生以下の子どもと同居なし」は、1位は「オンラインでの講座・講演等」であるが、2位は「浜松市内の相談機関一覧をホームページに掲載」だった。

【質問④】現在の状況であいホール男女共同参画推進事業にどのようなサービスを望みますか？（複数回答）

年代別・就業形態別

【質問】現在の状況であいホール男女共同参画推進事業にどのようなサービスを望みますか？（複数回答）		オンライン（Zoom等）での講座・講演等	テーマや対象の開催を絞ったオンラインおしゃべり会	三密を避けた、少人数での講座・イベント（託児付）	ZoomやSkypeなどを利用したオンライン相談の実施	メールやLINE等を利用した相談の実施	浜松市内の相談機関一覧をホームページに掲載	図書の貸出期間の延長（現在は2週間）	オンラインで図書の蔵書検索と予約ができる	特になし	その他
全体（n=155）		43.9%	26.5%	20.0%	13.5%	25.8%	25.8%	16.8%	27.7%	18.7%	3.9%
年代	10代（n=1）	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=11）	27.3%	9.1%	0.0%	9.1%	27.3%	45.5%	36.4%	36.4%	27.3%	0.0%
	30代（n=31）	45.2%	35.5%	35.5%	16.1%	25.8%	22.6%	19.4%	29.0%	12.9%	0.0%
	40代（n=53）	47.2%	32.1%	13.2%	18.9%	24.5%	26.4%	15.1%	28.3%	20.8%	1.9%
	50代（n=28）	46.4%	14.3%	21.4%	10.7%	32.1%	32.1%	14.3%	28.6%	17.9%	17.9%
	60代（n=24）	37.5%	20.8%	20.8%	8.3%	25.0%	20.8%	16.7%	25.0%	25.0%	0.0%
	70代以上（n=7）	57.1%	28.6%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
就業状況	正社員（n=32）	40.6%	21.9%	18.8%	9.4%	28.1%	43.8%	15.6%	25.0%	18.8%	3.1%
	契約・派遣社員（n=10）	40.0%	30.0%	20.0%	40.0%	40.0%	30.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	パート・アルバイト（n=52）	40.4%	32.7%	17.3%	15.4%	26.9%	19.2%	25.0%	36.5%	17.3%	3.8%
	自営業・フリーランス（n=32）	53.1%	21.9%	18.8%	12.5%	21.9%	21.9%	12.5%	31.3%	18.8%	9.4%
	専業主婦（n=16）	56.3%	31.3%	18.8%	6.3%	31.3%	25.0%	12.5%	12.5%	18.8%	0.0%
	学生（n=2）	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	無職（n=7）	42.9%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%
	その他（n=4）	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%

20代は、回答数は11と少ないが、浜松市の相談一覧をホームページに掲載、オンラインでの図書の蔵書検索と予約を希望する回答が他の年代より高かった。また、「ZoomやSkypeなどを利用したオンライン相談の実施」と「メールやLINE等を利用した相談の実施」を比較すると、全体でもメールやLINEを利用した相談の実施がオンライン相談の2倍の回答率だったが、20代は3倍の回答率だった。

【質問④】現在の状況であいホール男女共同参画推進事業にどのようなサービスを望みますか？

<その他自由コメント： 6 >

- 図書館が休みの為の本等の貸し出しして欲しい（50代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・自営業・フリーランス）
- 図書館が閉館になってしまいました。あいホールで借りられるなら嬉しいです（40代・3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・パート・アルバイト）
- オンラインの普及活動 わからない人がいる（50代・その他（親、兄弟と同居）・正社員）
- セクハラ、モラハラ、DV講座（男女）（50代・夫婦のみ、パートナーと同居・自営業・フリーランス）
- あいホールを利用して定期的にカルチャー教室等されていた団体さんのオンラインでの講座再開を支援してあげて欲しい（50代・夫婦のみ、パートナーと同居・自営業・フリーランス）
- 少人数で窓を開けてでもいいので集まって楽器が吹きたい（50代・夫婦と子ども・パート・アルバイト）

⑤ 困りごとについて

【質問⑤】最後に、何かお困りのことがあれば自由にお書きください。（いくつでも構いません）

● 自粛生活について

*：小学生以下の子どもと同居

- **イライラしたり、せかせかしている感じが伝わってくる時があります。**みんなでゆったりできる何かが欲しい（夫婦と子ども*・40代・パート・アルバイト）
- 終わりが見えない今の状況に、疲れてきた。3月の頃は、**この時間を有意義なものにしようと前向きだったが、今は何をしたらいいのかよくわからない…**（3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）*・40代・専業主婦）
- 予定が立てられない…（夫婦と子ども*・40代・パート・アルバイト）
- とにかく休まらない！（夫婦と子ども*・40代・パート・アルバイト）
- 本を借りたいのにスムーズに借りられない（夫婦と子ども*・30代・正社員）
- **子どもの予定が分からないと先の仕事が入られなくて困ります**（3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）*・40代・自営業・フリーランス）
- 新型コロナで見え方が変わった。良い面悪い面両方向。人類の学びの時（夫婦と子ども*・40代・自営業・フリーランス）
- 終息に向けての見通しが付きませので、不安。待つしか無い。神のみぞ知るですか（母親と子ども・70代以上・その他）
- 自粛生活について（夫婦と子ども*・30代・専業主婦）
- **日々の3食の献立を考えるのが大変**になってきている（夫婦と子ども・60代・自営業・フリーランス）
- 楽器を吹く機会がなくなってしまった。**吹く事に罪悪感すら覚える。**人から非難されずに吹ける日が早く来て欲しい（夫婦と子ども・50代・パート・アルバイト）

【質問⑤】最後に、何かお困りのことがあれば自由にお書きください。（いくつでも構いません）

● 仕事・経営について

*：小学生以下の子どもと同居

- 会社を経営をしていますが、補助金などの申請条件に微妙に当てはまらなくて補助金がおりにない事があった場合、**会社の運営や生活に不安があります**（3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）*・40代・自営業・フリーランス）
- 仕事が後ろ倒しになっていて、**アフターコロナが怖いです**（夫婦のみ、パートナーと同居・40代・契約・派遣社員）
- 対面での会話や会議などができない（夫婦と子ども・60代・自営業・フリーランス）
- 介護従事者は、危険にさらされながら命と向き合っています。いざと言う時に安心した体制で従事できる環境を望みますが、全てが封建的男尊女卑(私が従事する事業所だけかもですが)**女性介護職へのパワーハラ等、水面下であります**。タイムカードも無くサービス残業はあたり前の業種で、特にコロナ感染予防で**心身共にピリピリすることが多くなっています**。男女共に、介護従事者等の地位向上は必須で仕事のスキルも向上しないのではと最近特に思っています（親と同居・50代・正社員）
- 飲食店を営んでいるが、現在休業、テイクアウト営業しており、雑務、情報収集などが増え、収入はゼロに近くなっているのに、給付金などの支給の目処も立たず、払わなければならない固定費の期限が迫っている。給付金をもらう為の資料などに手をつける時間的、**精神的余裕もなく、不安でしかない**（夫婦と子ども・50代・自営業・フリーランス）
- ズームとかオンライン会議的な事をしたくても、機械に疎いことや**自宅にネット環境が整っていないので二の足を踏んでいます**どうすればよいか、教えてほしいです（母親と子ども・50代・パート・アルバイト）

【質問⑤】最後に、何かお困りのことがあれば自由にお書きください。（いくつでも構いません）

●子どもについて

*：小学生以下の子どもと同居

- 安全に子ども達を遊ばせられるようになってほしい（夫婦と子ども*・40代・正社員）
- 長い外出自粛により、子どもたちのストレスが溜まっているように感じます。**イライラしやすい、すぐ泣く、すぐ怒るなど現れています。**まだ勉強への集中力も低下し長続きしないため、**学習面での心配もあります。**公園に行っても遊具では遊べないとなると、遊びも決まったもののみになり飽きてきてしまっています。外出自粛の中で、子どもたちが飽きずに遊べたり、ストレスを発散できることがあるといいのですが、家庭保育には限界があります。何か子どもが楽しめるコンテンツ等分かるサイトがあれば知りたいです。また楽しく学習できるポイントやコツなど教えてもらえる機会があると助かります（夫婦と子ども*・30代・パート・アルバイト）
- 子どもを保育園に通わせているが、保育園では3密を避けることは難しい。それでも一生懸命やってくれている**先生や園への配慮や支援があればいいと思う！**（夫婦と子ども*・30代・正社員）
- 狭い間取りで家族4人で過ごしていて、どうしても特に中学生の方の**子どもの様子が気になって仕方ないです。**先回りしてあれこれ言わないように…とは思いますが見えるのであまりにダラダラ過ごしすぎてないかとイラっとすることがあります。（ただ、自分が中学生だったころどうだったかを思い出すと仕方ないかと思えイラっとした気持ちは落ち着きます）（夫婦と子ども*・40代・専業主婦）
- 小さい子どもさんを抱えているママさんへの不安解消のため、子育て卒業世代が何か、お役にたてることがあるのでは？と思ってます（夫婦と子ども・50代・契約・派遣社員）
- 兄妹で私立に通って居ますが**3月からまともな登校はしていませんが…月謝は引き落とされる。**文科省の私立高校補助のモデルケースを見ても片親だけ働いての世帯収入。今時、共働きです。有資格夫婦なら貰えない仕組み。本当は大切では無いんだなと感じてます（夫婦と子ども・40代・正社員）
- **子どもたちの姿が全く見られません。公園等で遊べられる工夫がほしいです**（夫婦のみ、パートナーと同居・70代以上・自営業・フリーランス）
- 自分が体調を崩した時の**障害を持つ娘の受け入れ先**（母親と子ども・70代以上・パート・アルバイト）

【質問】最後に、何かお困りのことがあれば自由にお書きください。（いくつでも構いません）

● 夫婦関係・家族について

* : 小学生以下の子どもと同居

- ・ パートナーが**精神的に不安定(今は特に)**なので私のストレスが溜まりやすいです。子どももいないので先々の事を考えてライフプランのシミュレーションをしようと思っています（夫婦のみ、パートナーと同居・60代・無職）
- ・ コロナ離婚しそうです。**パートナーと仲良く話すツールが欲しい**（夫婦のみ、パートナーと同居・40代・自営業・フリーランス）
- ・ 家にいることが、夫と一緒に居る時間を減らしたくて外に出かけていたのに、**逃げ場がなくなって息が詰まる**（夫婦と子ども・60代・自営業・フリーランス）
- ・ **姑のわがままに振り回される**。買い物に行くのに罪悪感があるが、毎日買い物に行ってしまう（3世代家族（親の親と親と子どもの3世代）・50代・パート・アルバイト）

● その他

- ・ **妊婦の休業要請だして！（休業補償つき）**（一人暮らし・30代・正社員）
- ・ コロナ禍による相談が急増しています（対象にならない方や悩む方も多いです）。女性も男性も、大人も子どもも**困り事を相談できる場がもっと増えたら**と思っています（夫婦と子ども・40代・契約・派遣社員）
- ・ 今は特に困ったことはありません（夫婦のみ、パートナーと同居・50代・パート・アルバイト）
- ・ 普段同好会団体としてアイホールを使わせて頂いていますが、今は活動自粛と休館でお休み中です。早くまたアイホールで活動したいです（夫婦と子ども・50代・正社員）

<アンケート調査の概要とまとめ>

(1) 生活上の変化について

生活上の変化について、半数以上が「友達に会えなくなった」「運動不足になった」「やりたいことができなくなった」と回答。また「ささいなことでパートナーとケンカをするようになった」も9.7%、「子どもを叱ることが増えた」も9.0%と一定数存在し、コロナ禍における家庭内での関係悪化を推測させる結果がでた。

「小学生以下の子どもと同居している」人は、「学校が休みになり、子どもの世が増えた」が85.2%、「食事の支度や掃除など家事の負担が増えた」が65.6%と高い数値となっている。また、「ささいなことでパートナーとケンカすることが増えた」が11.5%（全体9.7%）、「子どもを叱ることが増えた」も23%（全体9.0%）と全体の傾向よりもやや高い数値となった。

就業状況別でみていくと、「収入が減った」と回答しているのは、「正社員」が15.6%に対して、「契約・派遣社員」は30%、「パート・アルバイト」は42.3%、「自営業・フリーランス」が53.1%となっており、非正規やフリーで働く女性の多くが収入減となっていることがわかった。

(2) 心身の変化について

自分が感染しているのではと思うことが増えた人が38.1%と4割近くが感染の不安を感じている。

「気分が落ち込むことが増えた」が31.6%、「イライラしやすくなった」が27.7%とメンタル不調の予兆を認識している人が3～4人に1人程度いる。

「イライラしやすくなった」は30代が41.9%と全体よりも14.2ポイントも高かった。

また、心身の変化の「その他」欄には、感染リスクによる不安の他、健康面での不安、仕事や収入、生活、メンタルなどの領域での心身の変化をあげられていた。

(3) 今後の不安について

今後の不安としては、「あなたを含む家族の収入の減少」が1位で49.0%、次に「子どもの教育」が40.0%、「コロナ感染者及び家族への差別」が33.5%と続いた。3人に1人が「コロナ感染者や家族への差別」を不安に感じている。

「収入源」は年代別にみていくと20代が一番強く63.6%の人が不安に感じている。

また、小学生以下の子どもと同居している人の75.4%が「子どもの教育」に不安を感じている。

（４）あいホールへ望むこと

今後、あいホール男女共同参画推進事業に望むサービスとしては、「オンラインでの講座・講演等」「オンラインで図書の蔵書検索と予約ができる」が1位2位であった。小学生以下の子どもと同居している人は、「オンライン講座」や「託児付の対面での講座」を希望する割合が高く、子どもと同居していない人は、「浜松市内の相談機関一覧をホームページに掲載する」「メールやLINEでの相談実施」やことなどが全体と比較して高い数値となった。

（５）困りごと（自由回答）

30件超の声が寄せられ、子どもの安全を願う声や、家事・育児の大変さ、家庭内に逃げ場がなくなって息が詰まっている等、リアルな声が寄せられた。

【まとめ～むすびにかえて】

・学校が休校になることで、女性への家事や育児など（ケア）の負担が増えていることがデータからも明らかになった。また非正規雇用の多い女性においては収入減の影響も大きく受けている。

・困りごとの声として、家族との関係に問題を抱える声もあった。相談事業に寄せられる内容も踏まえて見えてくることは、この度のコロナ禍だから発生した問題ではなく、これまで積み重なってきたものが、コロナ禍をきっかけに顕在化してきたことと考えられる。

・あいホールの相談事業でも、3月、4月は、新型コロナウイルスに関連する相談が全体の3月は約14.9%、4月は21%を占めた。夫婦間の問題も顕在化深刻化しているケースが発生している。

・この度のアンケートから見えてきた、浜松市の女性たちの現状や課題をしっかりと把握し、今後いただいた声を参考に、誰もが生き生きと活躍できる社会を実現するために、様々な視点でアクションをおこしていきたい。

アンケート調査にご協力いただいた皆様には心からの感謝を申し上げます。

< 本件に関する問い合わせ >

あいホール 男女共同参画推進事業担当 053-412-0351